

バッハ《口短調ミサ曲》

— 日本語演奏 —

＜参加団員募集＞

東京バッハ合唱団は、今年、創立 55 周年を迎えます。6 年前、内外の合唱界に衝撃をあたえた「日本語による《口短調ミサ曲》」の再演をもって、この節目の年を記念することとなりました。

あわせて宗教改革 500 周年の年、バッハの老舗合唱団としては、敢えてルターの詩によるカンタータを撰ばず、ミサ通常文をテキストとした、バッハ畢生の大作をもって、作曲家自身が極めた“普遍”の魂を歌い上げようとしています。ぜひご参加ください。

ラテン語上演経験者、歓迎。「日本語バッハ」の奥深さ、格別です。

2017 年 11 月 23 日（祝）14 時、杉並公会堂（第 115 回定期演奏会）

S 光野孝子、A 谷地畝晶子、T 鏡貴之、B 山本悠尋

東京バッハ合唱団 & 東京カンタータ室内管弦楽団、指揮・大村恵美子

- 先行練習： 新年より実施中、随時参加可。
- 新規練習： 開始 4/1（土）荻窪、4/3（月）目白、以降毎週。
- 練習時間と会場（どちらにも参加可）
 - ・ 土曜練習……15：30 - 17：30、日本キリスト教団 荻窪教会（杉並区荻窪 4-2-10）
 - ・ 月曜練習……18：30 - 20：30、目白聖公会（新宿区下落合 3-19-4）
- 新規募集人数： SI・SII・A・T・B、各 10 名程度
- 応募資格： バッハ音楽が好きな方、合唱経験不問。各パートの音取り CD を用意、また懇切なパート練習も行います。先ずはお気軽に見学いらしてください（両所とも練習時間内。予め事務局にご一報の上）
- 入団金 3000 円、団費月額 5000 円、他に公演経費の一部分担あり。
- 参加申し込み： ハガキ/FAX/メール/電話等にて合唱団（下記）あて。書面の場合は、①氏名、②声部、③住所、④連絡先（電話番号/メールアドレス）を記入。
- 問合せ/申込み： 東京バッハ合唱団事務局（連絡先下記）

■東京バッハ合唱団： 教会カンタータを中心に、J. S. バッハの合唱作品のみを演奏し、研究する団体として、1962 年大村恵美子の呼びかけで発足。日本語訳詞（大村訳）での上演を原則とする。ライブツィヒ聖トマス教会にて本邦アマチュアとして初の公演開催（1983 年）など、日本のバッハ演奏団体の草分けとして活躍している。2012 年に創立 50 周年を迎えた。

↓《口短調ミサ曲》日本語版初演（指揮・大村恵美子、2011 年 12 月 3 日、杉並公会堂）



■東京芸術大学楽理科・同作曲科卒業後、フランス・ストラスブール音楽院およびストラスブール大学で作曲・指揮・音楽学を学ぶ。在学中よりバッハのカンタータ演奏を志し、留学を終えると同時に 1962 年東京バッハ合唱団を創立、年数回の公演を実現させつつ今日に至る。現在までに、教会カンタータ、受難曲、オラトリオ、モテット、ミサ曲など、バッハ宗教合唱作品の代表作ほぼ全曲の上演用訳詞を完成。その中の多くを、自らの指揮で上演している。

■著書「バッハの音楽的宇宙」（丸善ライブラリー）、「バッハ コラール・ハンドブック」（春秋社）など。訳書多数。訳詞「バッハ宗教歌曲集」、「バッハ・カンタータ日本語版楽譜全集」（刊行中、既刊 69 曲）など。2016 年 4 月、半世紀にわたるバッハ音楽の普及活動に対し、第 22 回エキュメンカル功労賞を受賞した。



●指導/指揮： 大村 恵美子
（東京バッハ合唱団主宰/訳詞）

東京バッハ合唱団 〒156-0055 世田谷区船橋 5-17-21-101

Tel:03-3290-5731 Fax 専用:03-3290-5732 Mail:office@bachchor-tokyo.jp http://bachchor-tokyo.jp/